



企業版

ふるさと納税で 各務原市を応援してください!

岐阜県各務原市は、岐阜県南部に位置する人口約 15 万人の都市です。古くは中山道の宿場町として栄え、現在は豊かな自然を残しながらも、全国有数の航空機産業の拠点として発展を続けています。



メリット!

- 法人関係税が最大で約 9 割軽減されます
- 地方創生に取り組む企業として PR できます
- 企業の SDGs 貢献につながります
- 10 万円から寄附が可能です

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館



学びの森「各務原マーケット日和」



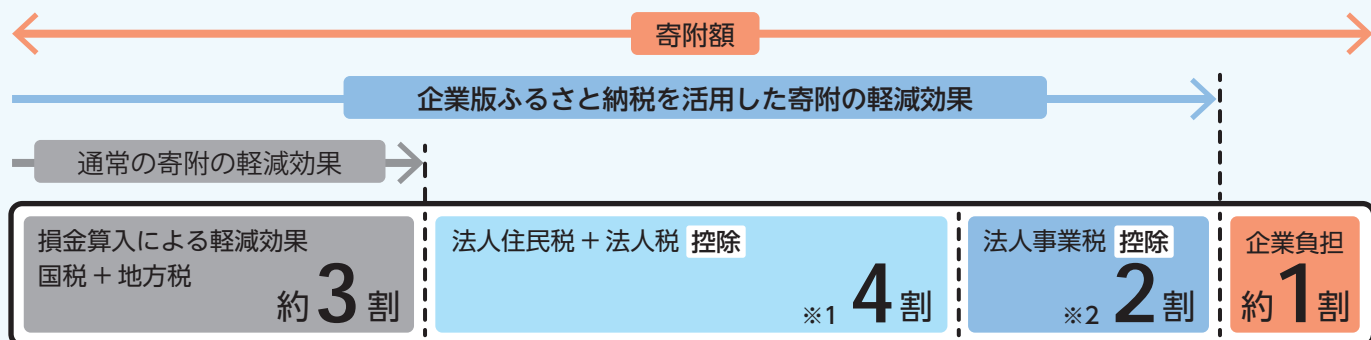
河川環境楽園アクア・トト ぎふ



各務原にんじん

企業版ふるさと納税とは?

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。



※1 ■法人住民税 寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)

■法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)

※2 ■法人事業税 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

寄附を募集している主な地方創生事業

■新特別支援学校整備事業



令和7年度の開校を目標として、知的障がい、肢体不自由、病弱の児童生徒が小中高一貫で学ぶことのできる新たな特別支援学校の整備を進めています。令和5年度から6年度にかけて、建築工事や外構・グラウンド工事を実施します。



■新総合体育館・総合運動防災公園整備事業



現在の総合体育館が抱える課題を解消し、スポーツだけでなく、にぎわいや防災の拠点となる、新たな総合体育館と総合運動防災公園を整備します。令和5年度は、令和4年度に引き続き用地取得を行うほか、造成設計や造成工事を実施します。



■妊婦健康診査等事業



妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減するため、妊婦健診にかかる費用の一部を市が負担します。出産予定日である妊娠40週までの健診分にあわせ、14枚の受診票を交付していますが、令和5年度からは、出産予定日を過ぎた妊婦健診の費用を助成するため、新たに受診票を2枚追加して交付します。



■保護者等のための保育所ICT化事業



出欠席連絡や園だよりの配信をスマートフォン等を通じて行うことで、利便性を向上させるとともに、登降園の情報等を確実に保護者に伝えることで、安心して預けられる保育所を整備します。また、ICTの活用により保育所業務を効率化することで、子どもと向き合う時間を増やし、保育の充実を図ります。




■ふれあいバス充実事業



令和5年10月から、ふれあいバス那加線・鵜沼線のルートの一部変更し、増便します。増便後は、毎時同じ時分に同じ停留所に到着する「パターンダイヤ」を導入予定です。また、安全な乗降環境を整備するため、那加線の増便（増車）に併せて、「各務原市役所前駅」バス乗り場の拡張工事を実施します。



各務原市は令和2年3月に「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に係る地域再生計画について内閣府から認定を受けました。掲載した事業例以外にも、「第2期しあわせ実感かかみがはら総合戦略」に紐づく新規・拡充事業が当市の企業版ふるさと納税の対象となっています。ぜひ、お問い合わせください。

<p>寄附の要件など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各務原市以外に本社がある法人様が対象です ■ 対象となる寄附は、1回あたり10万円以上です ■ 寄附の代償として、経済的な利益を受け取ることは禁止されています 	
----------------	---	---